



せいひ会だより

2014年(平成26年)
5月1日発行
<第169号>
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>

お花見 バスハイク



4月に入った晴天日、西彼町白崎にある四本堂公園までバスハイクに出かけた通所ご利用の皆さん。公園内を散歩した後は、満開の桜の木の下でおやつをパクリ。春の心地よい風を受けながら、空と海の青色・桜のピンク色・芝生の緑色と、自然の色彩の共演も楽しんできました。

4月の行事

- 01日 年初式
- 02日～03日 お花見バスハイク(通所)
- 18日 運営推進会議(GH)
- 21日 誕生会(元亀・通所)
- 22日 夜間想定消防訓練(GH翠風)
- 23日 消火訓練(寿限無)



5月の行事予定

- 01～05日 しょうぶ湯(各事業所)
- 10日 母の日(じゅげむ)
- 11日 母の日(GH・風和・寿限無)
- 12日 陶芸教室(通所)
- 19日 誕生会(元亀)
- 19日 誕生会・母の日会(通所)



☆4月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



原口 和代様



山道 ケイ様



山添 フミエ様



高尾 スマ子様



谷口 桃枝様



田崎 トメ様



檀浦 リエ様



津本 吉治様



出口 ハス様



南 アサヨ様



松尾 彦一様



松尾 孝之様



橋口 初代様



古賀 勝美様

今回は元亀の里：松尾 彦一様にお話を伺いました。

大正13年、西海市大串町山内にて8人兄弟(男:4 女4)の長男として生まれる。祖父、父母と一緒に12人の大家族で暮らしていた。父が年配だったため、小学校入学時から木の伐採、農作業(米、畑)、炭鉱など毎日働いていた。「一番きつかったのは畑作りで、肥料のやり方が難しかった」そうだ。小・中学校は仕事ばかりして、学校にはほとんど通えなかった。友達と野球などのスポーツもしたことが無く、家族を養っていくことに必死だったとのこと。小学校低学年当時は藁の家に住んでおられ、小学校高学年時には父や弟達と木を切って自分達で家を作ったとのこと。戦時中は久留米に配属され、海岸の警備をされていた。

海岸の木を切って、そこに機関銃を設置し大変だったとのこと。終戦後は大串に戻り結婚され、子供3人(男:2 女:1)に恵まれる。農業(畑、みかん)で生計を立てていた。「当時は田中角栄さんのお蔭で景気がよく、木が高値で売れた」そうで、儲けたお金で山内に家を建てたとのこと。奥さんとは喧嘩を一度もしたことがなく、仲が良かったようだ。また、真面目で酒やギャンブルなどはしたことがなく、働きものだったと奥さんから感謝されていたとのこと。現在、元亀の里に入所されている。「職員の方には色々してもらい嬉しい」「ご飯も美味しく、頑張って長生きしたい」とのこと。また、「今の若い人達は、何の不自由もなく苦労していないのでうらやましい」と話されていた。

お誕生日おめでとうございます。

Vitality Space

バイタリティー・スペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動には、このバイタリティーの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

<p>家の前 レンゲ畑で 遊んだな (風和) 山口クマ</p>	<p>嬉しいやら 恥ずかしいやら 入学式 (風和) 中島マツ</p>
<p>水あげ難しい 紫陽花だけど きれいな花が 待ち遠しい (風和) 久保スガ</p>	<p>妻と二人 縁側で ちよびりちよびり 酒を飲み 見れば外は花吹雪 (風和) 立石ミドリ</p>
<p>季節も変わり 心晴れ晴れ 衣替えせん 風和の里合作</p>	<p>生け花を 描けばおのずと 訂正す (風和) 作中和子</p>

うたの時間

かさ
フジモトタキ

いとしい私の大手を娘
実の母につかへるよ
親みになつておれし
くわね娘に心の内手
合せている私
幸せ者
坂ヨシエ

元龜 藤本タキ 元龜 坂ヨシエ

花見
浦里 満

開花
中富 アキ

風和 浦里 満 風和 中富 アキ

山吹
久保忠次

春雨
内山末子

じゅげむ 久保忠次 じゅげむ 内山末子

せいひ会・年初式

4/1、せいひ会の職員が一同に集まり、年初式がとり行われました。今年の年初式には西海警察署交通課・馬場係長をお招きし、「事業所における安全運転について」と題し、西海市内における事故の状況や安全運転等について講演して頂きました。今年度は3名の新入職員を迎え、新たな年度のスタートを切りました。



通所 花まつり



4/8、西彼町白崎・妙経寺の花まつりに出かけました。お釈迦様の誕生を祝うこのお祭り。地域の方々もたくさんお参りにみえられており、昔の友と偶然の再会という場面もあったようです。お参りや友との再会の後は、各自持参したペットボトルに「あま茶」をしっかりと頂きました。

「春」といえば…?

寿限無の春は、桜見物！「やすらぎの小径」の桜並木を、みんなで散歩してきました。お天気にも恵まれ、ゆっくり眺めることができました。



じゅげむの春は、つわむき！皆さん、慣れた手つきでスイスイとむいていきます。手を動かしながら、昔話にも花が咲きました。

風和の里の春は、お散歩！施設の周りに咲いた花々を見ながら、「春が来た〜♪」と、思わず万歳！



グループホームの春は、豆の収穫！中庭のエンドウ豆が立派に育ちました。収穫した豆は、塩茹でにしておやつとして頂きました。

GH 夜間想定消防訓練

4/22、グループホーム翠風にて、夜間を想定した消防訓練を行いました。消防署の立ち会いの下、今回も地域の方々にご協力頂き、訓練を行うことができました。もしもに備えて、今後もしっかり行っていきたいと思います。



日本てぬぐい集めの呼びかけに、多くの皆様のご協力を頂きました。おかげさまで、多くのてぬぐいが集まりました。

ご覧のとおり、利用者の皆様の手により、素敵なバッグができました。完成品は買い物バッグとして、利用者の方々に使用して頂いています。ありがとうございました。

オヤジ 敏美の独り言

〈地域にできること〉

今年度より『寿限無』として琴海地区に何かできることはないかと職員で考え、4月から「地域貢献事業」を開始。月2回、施設周辺の清掃（地域環境美化）及び朝のあいさつ運動ということで、登校時の児童たちとあいさつを交わしながら、間接的ではありますが交通安全（見守り）を行っています。当初、挨拶に戸惑いを見せていた児童たちも、徐々にではありますが「あいさつ」を返してくれるようになってきています。「元気に挨拶を返してくれる子」もいれば「恥ずかしそうに下を向きながら挨拶を返してくれる子」もいたり様々で、今後、かわい子子供たちの成長を見届けていきたいと思って

います。（微笑）朝、寿限無前に立った「オレンジ色のジャンパーを着たオヤジ」を見かけたら、気軽に声をかけてください。お待ちしております。（会釈）

